

下呂市Uターンおかえり奨励金交付申請書 別紙

1. 就業等の状況(該当する欄に○を付けてください)

就職・起業 の種類		就業 ^{※1} (新規)		就業 ^{※2} (継続)		就業 ^{※3} (テレワーク)		起業		無職
--------------	--	--------------------------	--	--------------------------	--	-----------------------------	--	----	--	----

※1 県内に事業所を有する法人等に就業する方

※2 市外の法人等に勤務する方で、その勤務先を変更せず、市内から通勤するもの

※3 市外の法人等に勤務する方で、その勤務先を変更せず、市内においてテレワークを行うもの

(「1. 就業等の状況」で「就業」と回答した方)

1-2.

勤務先企業名	
勤務先所在地	
勤務先電話番号	
就業年月日	
雇用形態	週20時間以上の無期雇用 ・ 左記以外
就業形態	通勤 ・ テレワーク ・ 通勤及びテレワーク

(「1. 就業等の状況」で「起業」と回答した方)

1-3.

事業内容	
店舗等の名前	
店舗等の所在地	
店舗等の連絡先	

2. 直近5か年の居住歴

期 間	住 所
年 月 日～ 年 月 日	
年 月 日～ 年 月 日	
年 月 日～ 年 月 日	
年 月 日～ 年 月 日	
年 月 日～ 年 月 日	

※4 記入欄が不足する場合は、別紙(任意様式)に期間と住所を記載の上、申請書に添付してください。

裏面もご記入ください。➡

3 各種確認事項(該当する欄に○を付けてください)^{※5}

申請日から5年以上継続して下呂市に居住し、かつ、就業又は起業する意思について	A. 意思がある	B. 意思がない
転勤、出向、出張、研修等による勤務地の変更に伴うものではなく、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地方で生活し、働くことを自らの意思で選択して転入した。	A. 自らの意思である	B. 自らの意思でない
県又は下呂市が実施する移住定住施策への協力について(各種移住定住に係る調査及びインタビュー、清流の国ぎふ暮らしセミナーの講師等)	A. 協力する	B. 協力しない
移住支援金の交付申請時から移住5年目までの各年、現況調査に応じること。	A. 応じる	B. 応じない
暴力団等の反社会的勢力又は反社会的勢力と関係を有する者でない。	A. 関係を有する者でない	B. 関係を有する者である
日本人又は外国人であって永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者若しくは特別永住者のいずれかの在留資格を有するものである。	A. 該当する	B. 該当しない

※5：各種確認事項のBに○を付けた場合は、移住支援金の交付対象となりません。

上記の記載内容について事実と相違ありません

令和 年 月 日

署 名